



2014~2015年度のRIテーマ  
「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)  
R.I会長/ゲイリーC.K.ホァン

2014~2015年度 第2740地区スローガン  
『地域に輝くロータリー』  
ガバナー 宮崎清彰



2014~2015年度  
諫早西ロータリークラブ標語



## 『心の火を燃やそう』

第1397例会 2014年7月9日例会記録 NO.2 天候 雨

【本日】会員数 39名 出席 34名 欠席 5名 出席率 87.17% ビジター 0名  
【前々回】会員数 38名 出席 36名 欠席 2名 MC 4名 出席率 94.73%

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長/辻本善樹 幹事/木村暢義 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日  
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907  
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323  
会報委員/山本健志・中村正美・宇土久・千住良治・原田典範

HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/[info@isahaya-west.com](mailto:info@isahaya-west.com)

## 会長の時間

### テーマ「前原勝樹氏の講演より（1968）」

最初の日本人のR I会長である東ヶ崎氏の目標はただ「パーティシペイト」すなわち「進んで参加せよ」という極めて抽象的な一語でした。

私はこれについていささか奇異の感もありましたので、東ヶ崎さんに直接ただしてみました。ところが東ヶ崎さんはこういわれました。英語には参加という意味の言葉に participate(パーティシペイト)と join(ジョイン)の二つがある。これを船にたとえてみよう。船にはたくさんの人が乗っているが、船員として運航業務を担当して働いている人々、この人々はパーティシペイトしているのであるが、乗客としてただ旅行を共にしている人々はジョインしているにすぎない。パーティシペイトとは自分の部署をしっかり守って、その責務を全うしてゆくことである、と大体こんな話をされました。

私が考えますのに、自分の部署を全うしていくには、その職務の内容を熟知していなければ出来ません。機関部の乗組員は機関の構造およびその運転法を、航海長は海図の見方や、コンパスの扱い方をといったことでもあります。仮にその業務の知識なしでその部署に配属されても職務を遂行出来ぬばかりか、時に邪魔になることさえあります。

これはロータリーにおいても同様であります。ロータリーの何ものかも解せずしてその会員としての本分を發揮することは出来ません。委員会の仕事内容を熟知せずにクラブ活動に進んで参加することは出来ないと思えます。「進んで参加する」にはまずロータリーを知る必要があります。委員会活動について勉強する必要があります。私はこの点に鑑みまして、本日は主としてロータリーとは何かという基本的な考え方について申し上げてみたいと思えます。

まずロータリーを理解するには、その歴史的発展過程を承知することが早道であろうと思ひ、少しこれを述べたいと思ひます。

1904年のシカゴにポール・ハリスという若い弁護士が開業しました。この方のご商売は相当に繁盛しておりましたが、ご本人は毎日淋しい日を送っておられたのでございます。それは、弁護士を訪ねる事件依頼人は、利欲のために大なり小なり嘘をいってくる人々であります。

ポール・ハリスは純真な心の持ち主でありましたので、こうした人々ばかりを相手にしていることが非常に悲しく淋しかったのであります。なんとかもっと人間らしい、心温まるような付き合いはないか、なんとかして気の許せる仲間は何だか知らぬかと、ひたすら心の友を求めていたのであります。

そんなある時、数人の市民と話し合う機会がありました。ところが彼等は勝手に自分のホラを吹き、平気でコボシバナシをしています。ポールがここで気が付いたことは、彼等の職業がみんな違っていることでありました。ポールは思わず膝を打って、これだとうなずきました。この一業一人という線で会員を集めれば、きっと楽しいクラブが出来ると確信し、やがてこれを実行に移して(1905年)出来たのがロータリークラブであります。

当時も今もアメリカにはたくさんのクラブがあります。ユダヤ人のクラブ、何々大学卒業生のクラブ、弁護士のクラブ等々であります。これらはいずれも立派な会館を持ち、これを経営しています。しかし、いろいろな事情でクラブ会員間に等差がついて必ずしも楽しいものではないようであります。ロータリーは職業分類という点であらゆる会員が全く平等の立場にありますから、当初から

ロータリーは非常に評判がよく、入会者も多くなりました。

しかも庶民の集まりであるからなるべく気軽なものにするために、このクラブは会館を持たずあちらの事業場、こちらのホテルと会場を変えていきました。この引っ越ししてあるところからロータリーと名づけたのであります。はじめは奉仕を旗印とした訳ではなかったので、ロータリー・マークも引っ越しを表現する「馬車の車輪」をつけていました。今にして思えば自分の会館を必要としないことが、現在のよな世界的発展の原因の一つとなったのであります。

ところでロータリークラブに集まる人々はいずれも事業家、職業人でありますから、話題といえば商売の話であります。しかし、一業一人制は因に当たって会員は他人とは思わぬような親睦の間柄となり、お互いの恥を平気で話せるようになりました。そして困ったことは相談し合う、慰め合う、進んではお互いに助け合い、ついには会員同士の取引やサービスの提供となって、実利的にも便利な存在となりました。

しかしここに一つの転機が来ました。それはアーサー・F・シェルドンの入会です。その人は経営学者で「こんな仲間の利益ばかり考えている会は永続しない。広く社会的に有用な団体となる立派な旗印が必要である」と考えました。

そこで当時のシカゴを見渡したところ、金の亡者の集まりで商業道徳は退廃し、被害は消費の側で防御せよと公言して憚らぬ状態の修羅場となっていました。しかしこうして破産倒産相つぐ中にもなお、商売繁盛を続ける商家のあることに気づき、その秘密は相手の身になって励むことと見つけて「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の標語を掲げました。また時を同じくしてフランク・コリンズが「超我の奉仕」を唱え、この二つが公式標語となってロータリーは奉仕団体としての性格を明らかにしました。この結果ロータリアンの職場はいずれも活気を取りもどし、着々と成功者も出て来ました。

この職業奉仕の成果によって、ロータリアンは大きな信念を持つことが出来るようになりました。この時、車輪のマークから相互扶助のギアのマークに変えました。

すなわち、この相手の身になっての言動すなわち奉仕の理想は単に職務の成功ばかりでなく、よりよい社会をつくるのに大切な信条であるということでもあります。職業の場ばかりでなく、家庭生活においても、一般の社会生活においても、あらゆる生活の場にこの奉仕の理想を持って行動することが、住みよい社会をつくる道であり、これこそがロータリーの責任と名誉であると同時に、ロータリアンはその先達であり指導者であることを心に刻むようになったのであります。今やロータリー単なる親睦団体でもなく、商売繁盛の相互扶助機関でなく、奉仕の理想を中心として集まる同志の集団となったのであります。更にその後ギアのマークの中央に鍵穴のような図形を加えました。これは鍵穴ではなく、心棒が滑らないための楔穴であり、ギアの回転のエネルギーがこのシャフトによって外へ伝達されるように、ロータリアンの奉仕の理想が、ロータリアンの職業を通じ、生活を通じて、社会に影響をおよぼそうという理想と意欲を表現しているものであります。時に、1922年、初代事務総長のチェス・ペリーがポール・ハリスの右腕となって活躍し始めた時代であります。

## 幹事報告

### 【例会時間変更】

### ※諫早ロータリークラブ

日時：平成26年7月18日(金) 18:30～

場所：水月楼

※納涼例会のため

### 【例会日時変更】

### ※諫早ロータリークラブ

日時：平成26年7月25日(金) → 26日(土) 6:00～

場所：本明川河川敷

※本明川清掃・早朝例会のため

### 【例会場所変更】

### ※諫早ロータリークラブ

日時：平成26年8月1日(金) 12:30～

場所：長崎県立総合運動公園陸上競技場

※職場訪問例会のため

### 【お知らせ】

### ※ガバナー事務所より

「職業奉仕セミナー 開催」のご案内

日時：平成26年8月30日(土)

受付 13:30 開始 14:00～17:00

場所：武雄センチュリーホテル 4F 「飛翔の間」

## 委員会報告・その他

### ●会報、広報、雑誌委員会 山本委員長

本年度、週報 No.1 ができました。専用ファイルも今日ご用意しておりますので、読まれたら保存お願い致します。同じくガバナー月信、ロータリーの友も必ず読んでいただきますようお願い致します。本日、例会終了後ポストの整理・ネームラベル貼りを行いたいと思います。お手伝いいただける方はお願いします。

### ●社会奉仕委員会 毎熊委員長

本明川の大清掃について

恒例の本明川の大清掃が7月13日(日) 午前6時30分より実施致します。

諫早神社前にご集合ください。清掃場所は前年通りです。開始のお知らせは花火ではなく、市の広報車のスピーカーで呼びかけを行います。



## スマイルボックス



辻本 善樹君：先週はたくさんのニコニコありがとうございました。みなさんの御期待に添えるようにがんばりますので、よろしくお願い致します。

木村 暢義君：新年度の第一回目のスマイル皆様からたくさんいただき有りありがとうございました。気をひきしめて頑張ってください。又、福田さんのカムバック、大歓迎です。

小野 秀喜君：辻本会長、木村幹事、創立30周年の節目の年です。頑張ってください。又、福田さんのカムバック、大歓迎です。

江嶋 利満君：吉次さんのニコニコ笑顔でニコニコします。

馬渡 信也君：初日は休みましたら、しっかりニコニコと言われました。今年のシンボク手ごわいぞー。

本日の合計(7/9)	累計額
¥19,000	¥128,000

## クラブフォーラム

## 新年度所信表明



### 幹事 木村暢義

今日は、2014年から2015年度の幹事の要職を仰せつかりました木村です。所信表明というほどのものではありませんが、一言話をさせていただきます。

いただきます。

いよいよ7月より辻本年度が始まります。ここに至るまでの長い年月の中で、諸先輩方の様々な心温まるアドバイスや協力の中で今日のスタートが出来たと思っております。いろいろご心配をおかけしましたが、おかげさまで元気にここに立つことができました。特に平さん、清水さん、馬場さん、本当にありがとうございました。

本年度はわがクラブの大イベントである、30周年事業が2月に開催されます。これに関しましても、実行委員の皆さま、また、その他の委員の皆様にはお忙しい中いろいろとご協力していただいております。辻本会長ともども厚く御礼もうしあげます。

最後に今年度の理事役員、委員長の皆様をはじめ会員の皆様、引き続きご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

## 各委員会活動計画発表



### ●クラブ奉仕委員会

#### 久保泰正委員長

#### \*活動方針

・小委員会の企画、立案、事業計画の推進がスムーズに実行される様に助言し、理事会の審議がスムーズにいくよう調整並びに連絡を徹底する。

・例会の充実の為、担当小委員会、特に親睦、プログラム、会報、R情報、出席委員会との連絡及び内容の充実をはかる。

#### \*活動計画

・小委員会との会議を充実させるため、小委員長会議を年2回開催する。

・各小委員会との年間活動の充実をはかるため、各委員との会議を随時開催する。



### ●親睦活動委員会

#### 吉次良治委員長

#### \*活動方針

例会出席により会員間とのコミュニケーションを図ることによりストレス解消できるような楽しい雰囲気作

りに務める。

#### \*活動計画

①会長、幹事、クラブ奉仕、SAAと連携し親睦活動に務める。

②恒例の行事では、会員相互のより一層な親密化を図れる企画と計画を実行する。

③第1例会日、結婚記念、誕生記念を発表し記念品を贈呈する。

④スマイル30周年にちなみ130万目標とする。



●会報・広報・雑誌委員会  
山本健志委員長

\*活動方針

1. 例会、事業等の活動を週報に掲載し、魅力ある情報を発信します。
2. ホームページを活用し、

会員同士の情報共有化や一般の方々に当クラブの活動を知っていただけるようにします。また新入会員を獲得する一助となるよう、魅力ある最新情報を随時更新します。

3. 正しい情報を収集し、わかりやすく、みやすい広報誌作りを目指します。
4. 作業効率をアップさせる情報処理能力の構築

\*活動計画

1. 週1回の発行を原則とする。
2. 撮影担当と編集担当の2名がペアとなって、月次交代で運営する。
3. ホームページでは、会員への連絡事項や、例会・事業・30周年事業等の写真等をスピーディーに掲載する。(週1回の更新を原則とする)
4. 外部卓話者等への原稿依頼、後日の送付はプログラム委員会と連携を図る。
5. 会員ポストの利用がスムーズに行えるように改善を図ります。
6. スマートホン、タブレット勉強会の実施



●プログラム委員会  
清水輝雄委員長

\*活動方針

会長、理事会の方針に従い、楽しい例会にする為のプログラムを作成したい。

\*活動計画

- ・ロータリー月間の委員長卓話をお願いする。
- ・会員の卓話を多くし、会員間の相互理解を深めたい。



●出席委員会  
荒木公義委員長

\*活動方針

例会出席はロータリアンの義務である意識を持ち、ロータリーの会合に出席する事を奨励する。

\*活動計画

- ①出席100%を目標に会員と共に努力する。
- ②無断欠席はだめですよ！  
必ず事務局へ欠席、メイクアップを連絡し、食事の無駄をなくす。
- ③地区大会、I.M.等の出席を奨励する。
- ④1年間100%出席された会員に記念品を添えて表彰する。



●記録保存委員会  
平武委員長

\*活動方針

記録保存の仕事は、一年間のクラブ活動の記録及び、今年度は30周年を迎えるので、この10年間の記録、

特に写真、CD等の整理をしたいと思えます。

\*活動計画

- ・2004～2005年度から今年度までの記録の作成
- ・2013～2014年度の事業をクラブ概況報告書に載せる。



●職業分類・会員増強・会員選考委員会  
山口大司委員長

\*活動方針

厳しい経済情勢であるが、退会防止につとめ、2名以上の入会をめざしたい。

\*活動計画

1. 青年会議所等の名簿からリストアップし、若い会員の入会をお願いしたい。
2. 現会員より、出来るだけ多くの推薦をしてもらい、入会へつなげていきたい。



●ロータリー情報委員会  
早田和彦委員長

\*活動方針

- ・ロータリーの歴史、ロータリーのよもやま話。
- ・ロータリーに関する情報を会員に提供する。

・家庭集会、ロータリー情報の夕べの充実を図り、ロータリー活動に対する理解を深めてもらう。

\*活動計画

- ・ロータリー情報の夕べを年2回開催する。
- ・家庭集会を年3回実施する。9月、11月、3月
- ・新会員のオリエンテーション、及び勉強会を実施する。

◎竹トッポの御礼◎

諫早北ロータリークラブ 小溝 忠徳君より竹トッポにロータリーのマークをデザインしていただきました。会員一同御礼申し上げます。

